

当社グループの事業概況

産業機器ほか事業

ろう付製品、セラミック製品、ばね機構品、配管支持装置、駐車装置、ポリウレタン製品、金属ベースプリント配線板、セキュリティ製品、照明器具、ゴルフシャフトほか

362億円 11.6%

産業機器ほか事業は、半導体製造装置用部品等の売上増加により、売上高は36,225百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益は1,577百万円(前年同期比11.1%増)となりました。

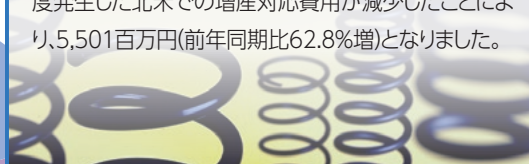


懸架ばね事業

板ばね、コイルばね、スタビライザ、トーションバー、スタビライザリンク、スタビリンカーほか

621億円 20.0%

懸架ばね事業は、自動車生産が日本で減少したものの、北米など海外で増加したことにより、売上高は62,118百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益は前年度発生した北米での増産対応費用が減少したことにより、5,501百万円(前年同期比62.8%増)となりました。



精密部品事業

HDD用サスペンション、HDD用機構部品、線ばね、薄板ばね、液晶・半導体検査用プローブユニット、ファスナー(ねじ)、精密加工品ほか

711億円 22.9%

精密部品事業は、北米での自動車生産の増加と為替効果により、売上高は71,126百万円(前年同期比8.2%増)、営業利益は4,897百万円(前年同期比44.5%増)となりました。



シート事業

自動車用シート、シート用機構部品、内装品ほか

1,416億円 45.5%

シート事業は、主要客先の自動車生産が国内外で増加したことにより、売上高は141,653百万円(前年同期比12.9%増)となりましたが、受注車種構成の変化により、営業利益は3,564百万円(前年同期比26.2%減)となりました。



売上高・
構成比